

いなかほ

ここは
IKパーソン
挑戦者たちの
劇場だ。

IK INABATA



チェンナイ拠点メンバー



バンガロール拠点メンバー



アーメダバード拠点メンバー



グルグラム(グルガオン)拠点メンバー



ブネ拠点メンバー

今号はIK World Newsで特集している稲畑インディアメンバーを紹介しています

No. 255
October
2026



3/1

「トイレで未来を創るプロジェクト2025」に参加

化学品本部は、株式会社LIXILなどが推進する「トイレで未来を創るプロジェクト2025」に寄付を通じて参加しました。インドネシアとバングラデシュの学校10校でトイレ改修が行われ、約2,500人の子どもたちの衛生環境改善に貢献しました。



プロジェクトポスター

3/13

化学・情三 ダウ・東レ(株)から「最優秀賞」を受賞

化学品本部と情報電子第三本部は、ダウ・東レ株式会社より優れた販売代理店として「最優秀賞」を受賞しました。両本部が連携して取り組んだ2025年の販売活動が評価されたものです。



授賞式にて

4/10

合一 ブラザー工業(株)方針説明会で「貢献賞」を初受賞

合成樹脂第一本部はブラザー工業株式会社2026年度方針説明会において、「貢献賞」を初受賞しました。海外工場向けのスチレン系樹脂の安定供給やBCP提案が評価され、全サプライヤーの中から選ばれた5社のうちの1社として表彰されました。

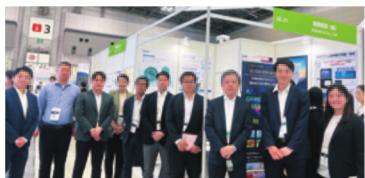


受賞の様子

4/21-23

生活「CPHI Japan 2026」に出展

生活産業本部は、東京ビッグサイトで開催された国際医薬品開発展「CPHI Japan 2026」に出展し、再生医療向け機器や開発製造委託先などを紹介しました。



出展ブースにて

5/27

矢巾バイオマス発電所 営業運転開始 (情三 岩手営業所)

情報電子第三本部 岩手営業所が担当する古里FICエネルギー合同会社は、矢巾バイオマス発電所の営業運転を開始しました。林地残材などの未利用の木質資源を燃料とし、年間約1,450万kWhを発電することで環境負荷低減に貢献します。



矢巾バイオマス発電所

6/5

関西日仏学館 建物竣工90周年式典に稲畑社長が出席

関西日仏学館の建物竣工90周年記念式典に稲畑社長が出席しました。講演では、学館設立に尽力した稲畑勝太郎やポール・クロードルの功績が紹介され、日仏交流の歴史と意義が語られました。



テープカットの様子

6/9-11

情三・IKEG「PCIM Europe 2026」初出展

情報電子第三本部と稲畑ヨーロッパは、ドイツにてパワーエレクトロニクス関連の国際展示会「PCIM Europe 2026」に初出展しました。次世代パワーデバイス向け基板材料として、立命館大学発ベンチャー企業Patentix社の r-GeO₂エピウエハ(基板)を紹介しました。



出展ブースにて

6/16

社外取締役と若手社員による茶話会を開催(東京本社)

長南取締役・末川取締役と20代の若手社員が茶話会を開催しました。AI時代に求められる力や将来のキャリアについて率直な対話が交わされ、参加者にとって貴重な学びの場となりました。



茶話会参加メンバー

7/2

社外取締役と女性管理職による懇話会を開催(東京本社)

池垣取締役・伊藤取締役・新堂取締役と女性管理職による懇話会を開催しました。参加者は取締役の多様なキャリアや仕事への向き合い方に熱心に耳を傾け、新たな視点を獲得の機会となりました。



懇話会参加メンバー

8/3

情三 バイオマス発電所 「グリーンパワーさかいみなど」営業運転開始

情報電子第三本部が参画する木質バイオマス発電所「グリーンパワーさかいみなど」が、営業運転を開始しました。中国地方の未利用木材を活用し、年間約2億kWhを発電する計画です。



発電所「グリーンパワーさかいみなど」

創業者と“竹馬の友” 神坂 雪佳

— 70年の親交、いま新資料に蘇る —

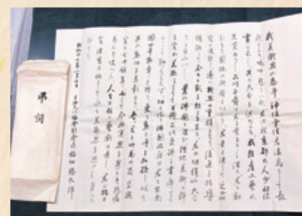
「人生は短く芸術は長し。偉業は長く美術界を照らす」

— 稲畑 勝太郎「弔辞」より

創業者・稲畑勝太郎の半生を描いた絵巻物の作者として知られる日本画家・神坂雪佳。二人の70年にわたる親交を物語る貴重な新資料が、このたび京都国立近代美術館で発見されました。

この新資料は、雪佳生誕160年を記念した同館のコレクション展で初公開され、創業者に関する品が公の場で紹介されるという、これまでにない機会となりました。

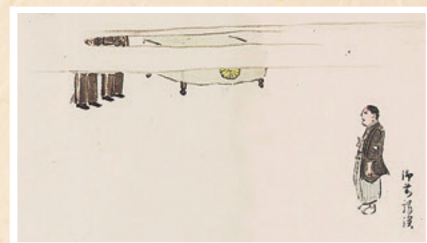
この節目に、創業者と神坂雪佳の絆を改めてご紹介します。



新たに発見された弔辞

近代琳派の巨匠 — 神坂雪佳とは

神坂雪佳（1866-1942）は、京都に生まれた日本画家・図案家。本阿弥光悦や尾形光琳ら琳派の活動や作風に共感し、新しい時代にふさわしいデザインへと昇華させたことから「近代琳派」とも呼ばれています。その活動は絵画にとどまらず、染織、陶芸、漆芸、室内装飾や庭園設計に至るまで実に多彩で、マルチクリエイターの先駆けともいえる存在です。フランス美術の研究をはじめ、ベトナムやカンボジアから勲章を贈られ、図案界の重鎮として後進の指導にもあたりました。2001年には作品の一つがフランスのファッションブランド・エルメスの季刊誌の表紙を飾り、時代と国境を越えて愛されています。



当時10歳の創業者が天皇の御前で朗読するシーン（神坂雪佳の絵巻物より）

創業者・稲畑勝太郎とのつながり

創業者・稲畑勝太郎と雪佳の交流は、幼少期にまでさかのぼります。雪佳は創業者より4歳年少で、二人は元栗田小学校時代以来の友人でした。その親交は生涯にわたり続き、実に70年に及びます。創業者の半生を描いた絵巻物を雪佳が制作するなど、深い交流がありました。1942年の雪佳の葬儀では、創業者が弔辞を読み、その中で創業者は雪佳のことを「竹馬の友」と呼び、その死を悼みました。



フランス留学中の創業者が、冬のローヌ川で網糸を洗うシーン（神坂雪佳の絵巻物より）

NEWS | 神坂雪佳をめぐる、最新の3つの話題

1 新資料発見

2026年5月、京都国立近代美術館所蔵の資料の中から、1942年の雪佳の葬儀で創業者が読み上げた「弔辞」が新たに発見されました。縦39.2cm、横52.5cmの和紙にしたためられたその文章には、雪佳を「美術界の泰斗」「竹馬の友」と呼び、フランス美術の研究やベトナム・カンボジアからの叙勲、図案界の重鎮としての功績を称える言葉が綴られています。「人生は短く芸術は長し。偉業は長く美術界を照らす」などと追悼しています。

2 京都新聞掲載

2026年7月14日付の京都新聞（夕刊）1面に、「神坂雪佳の功績 たたえる弔辞」との見出しで、今回の新資料発見が大きく取り上げられました。記事では、「近代琳派」の画家としての雪佳の功績や、幼少期から親交のあった実業家・稲畑勝太郎が弔辞で雪佳を「美術界の泰斗」「竹馬の友」と呼び、追悼したこと、京都国立近代美術館でのコレクション展での初公開が紹介されています。

3 コレクション展

神坂雪佳生誕160周年を記念して、京都国立近代美術館にて、今回発見された弔辞をはじめ、創業者の半生を描いた絵巻物、会葬者名を記した「悔帳」、雪佳の日本画など計20点が展示されました。当社ゆかりの資料が紹介される、これまでにない機会となりました。

- ・展覧会名：2026年度 第2回コレクション展
- ・会期：2026年7月18日（土）～10月4日（日）
- ・会場：京都国立近代美術館

創業者の資料について

京都国立近代美術館には、当社所蔵の創業者・稲畑勝太郎ゆかりの資料が複数寄託されています。今回発見された雪佳への弔辞をはじめ、雪佳作の絵巻物、さらに創業者の邸宅「和楽園」を訪れた方々の芳名帳など、いずれも稲畑の歴史を伝える貴重な品々です。なお、大阪本社の創業者史料室では、雪佳が描いた絵巻物のレプリカを展示しており、その内容を間近でご覧いただくことができます。

当社ホームページ内のデジタルギャラリーにて、雪佳が描いた絵巻物をご覧ください。



グルگرام
オフィス
入居ビル



オフィス
入口にある
ガネーシャ像



街の
あちこちにある
ヒンドゥー教寺院



Air India
国内線



北インドで
人気の食事
「チョレ・パトウレ」
揚げパンと豆カレーの
組み合わせ



新旧混じる
アーメダバードの街



グルگرامの
ショッピングモール



目次

02 Connecting your everyday.
Weaving our future.
未来を紡ぐ担い手たち

05 World News
動く稲畑インディア

10 稲畑社長 海外出張レポート
中国、メキシコ、アメリカ

12 新室のご紹介
経営管理室

13 News Digest

14 お仕事、
ついて行ってもいいですか？
生活産業本部 食品部 第一開発課編

16 稲畑グループの
ニッチトップのもののづくり企業紹介
プロテック、ケイエスケー・システム

18 いなほカフェ
稲畑ベトナム編
「街に信号が一つ」の時代から
豊かになった楽しみの選択肢

20 当たり前をつなぐ、未来を紡ぐ。
MOVE MOVE PROJECTのその先へ
コーポレートメッセージ策定前後の
アンケートから見えた変化とこれから

22 稲畑産業グループの
サステナビリティ
ーサステナビリティ中期計画2026の進捗編ー

24 エンゲージメントサーベイ
2026の結果と分析

26 人事室からのお知らせ HR NEWS
職場のハラスメントを防ぐために

27 経営理念共有ワークショップ
～フィリピン編～

28 創業者と“竹馬の友” 神坂 雪佳
ー 70年の親交、いま新資料に蘇る ー

29 創業の原点を未来へつなぐ
創業の地・記念碑建立

30 IK×グルメ!!
～社員が愛する食の世界～
東京ディナー編

32 輪楽縁

33 OB・OGのひろば

34 いなほなひとびと
入社しました／ご苦労様でした／編集後記／
ほか